

とまこまい市議会だよりアンケート調査集計結果

平成 30 年 4 月

1 調査の概要

(1) 調査の目的

苫小牧市議会では、市民の皆さまからのご意見ご要望を行政に反映させ、安心して暮らせる苫小牧のまちづくりや議会の様子をわかりやすくお伝えし、開かれた議会を目指すために、平成24年11月15日の創刊号から本年2月10日発行の第21号まで5年以上にわたり、議会だよりを発行しております。

本アンケート調査は、今後のとまこまい市議会だよりのあり方について検証するため実施いたしました。

アンケート調査にご協力いただきましたことを厚くお礼申し上げます。

(2) 調査の方法

平成29年9月から平成30年2月に行われた、市主催のイベント会場などや市議会ホームページにおいて、アンケート調査を実施しました。

・健康フェスタ（保健センター）	平成29年 9月 24日
・老人演芸大会（市民会館）	平成29年 9月 29日
・市民文化祭（総合体育館）	平成29年10月 28日・29日
・議会だよりフリートーク（ココトマ）	平成29年11月 14日
・成人式（市民会館）	平成30年 1月 7日
・スケートまつり（若草公園）	平成30年 2月 3日・4日
・市議会ホームページ	平成29年12月 1日～27日

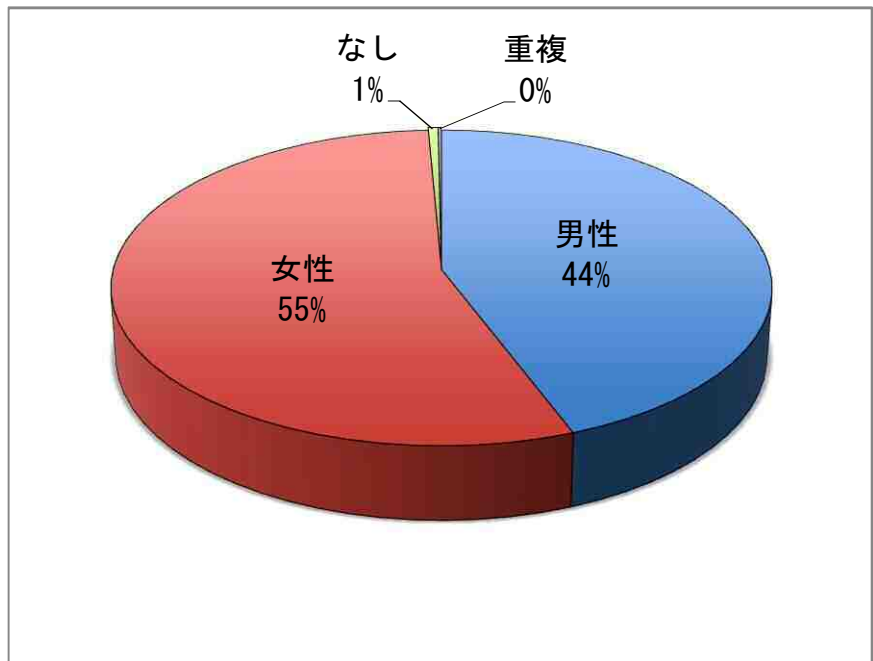
(3) アンケートの総数

6箇所のイベント会場及び市議会ホームページでのアンケート調査により、557名の方から回答をいただきました。

2 調査の結果

(1) 性別

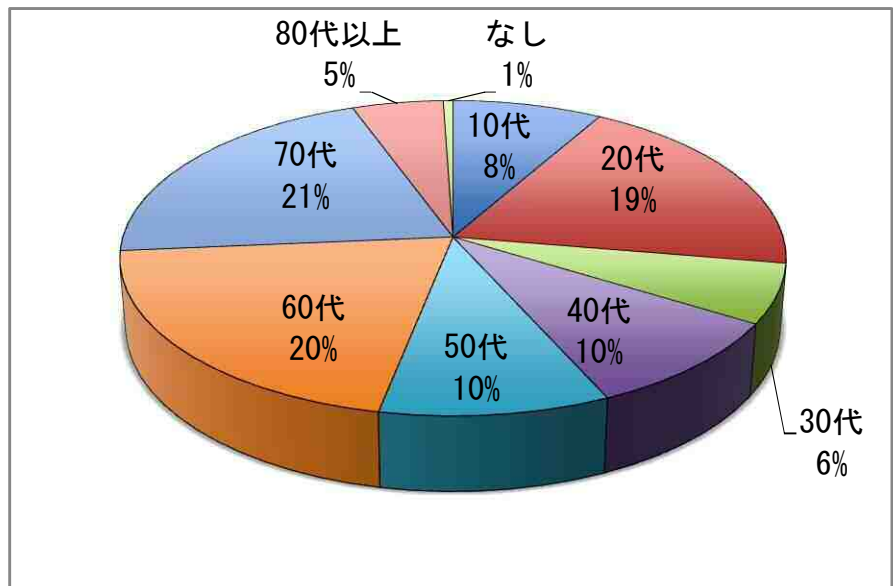
総数	557 人
男性	247 人
女性	308 人
なし	3 人
重複	1 人



- ・ 男女の比率はほどよく分かれ、アンケート結果に偏りがあるほどではありません。

(2) 年齢

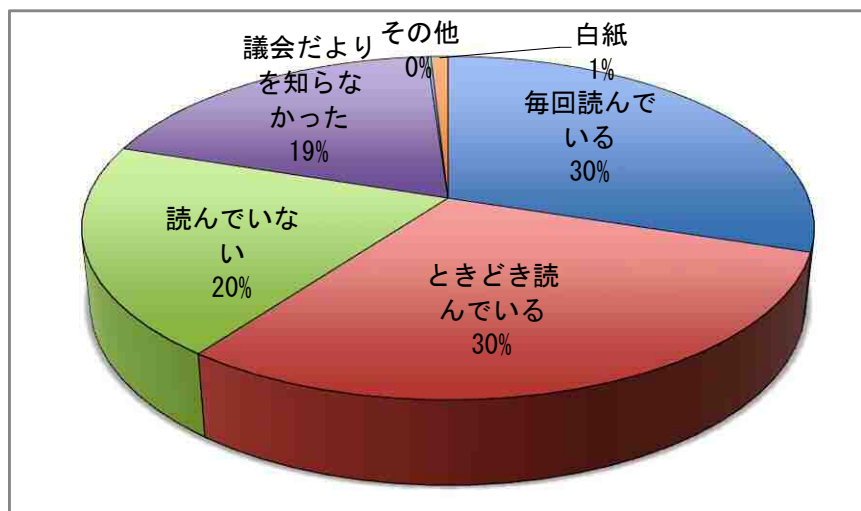
総数	557 人
10代	46 人
20代	108 人
30代	34 人
40代	53 人
50代	55 人
60代	114 人
70代	116 人
80代以上	28 人
なし	3 人



- ・ 成人式や老人演芸大会などのイベントに出向いてアンケートを実施したため、年齢層に若干の偏りが見受けられます。

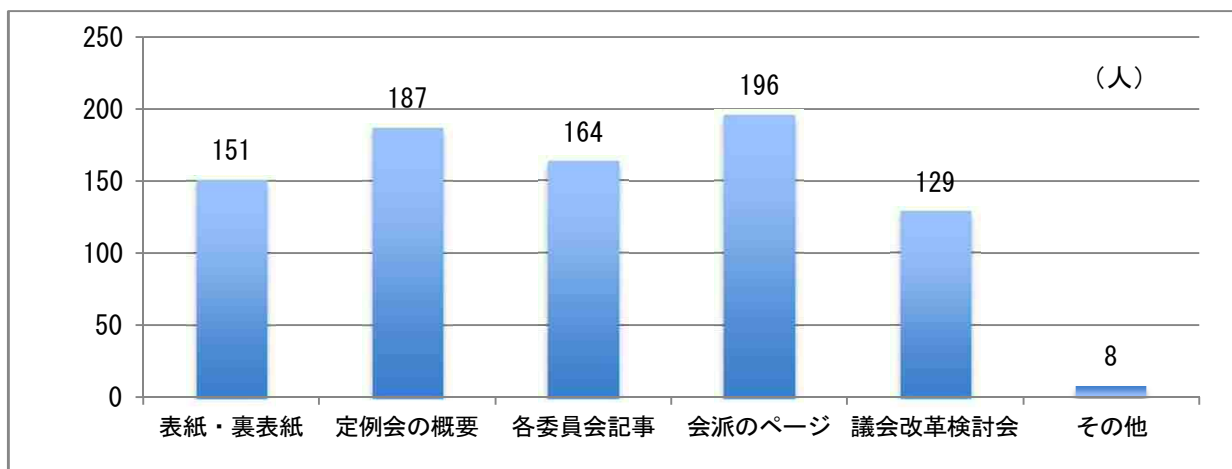
(3) 市議会だよりを読んだことは？

毎回読んでいる	167 人
ときどき読んでいる	168 人
読んでいない	111 人
議会だよりを知らなかった	105 人
その他	1 人
白紙	5 人



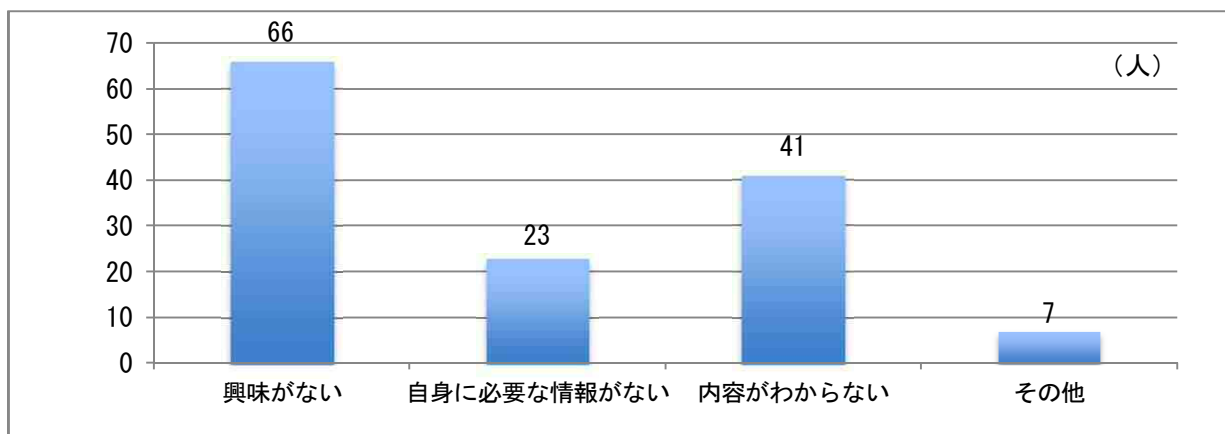
- ・ 毎回読んでいる、ときどき読んでいるとの回答は60%となりました。特に、30代以上の年齢層が読まれていると回答されています。
- ・ 読んでいない、議会だよりを知らなかったと回答した方の意見では、「読ませるための内容の工夫が必要」、「議会だよりの存在を知らなかった、SNS等を活用すれば若者も見るのは」、「正直じっくりとは読まない」、「PR方法がダメ。議会をもっと知ってもらうための工夫が必要」などの意見がありました。

(4) どの記事を読んでいますか？ (複数回答可)



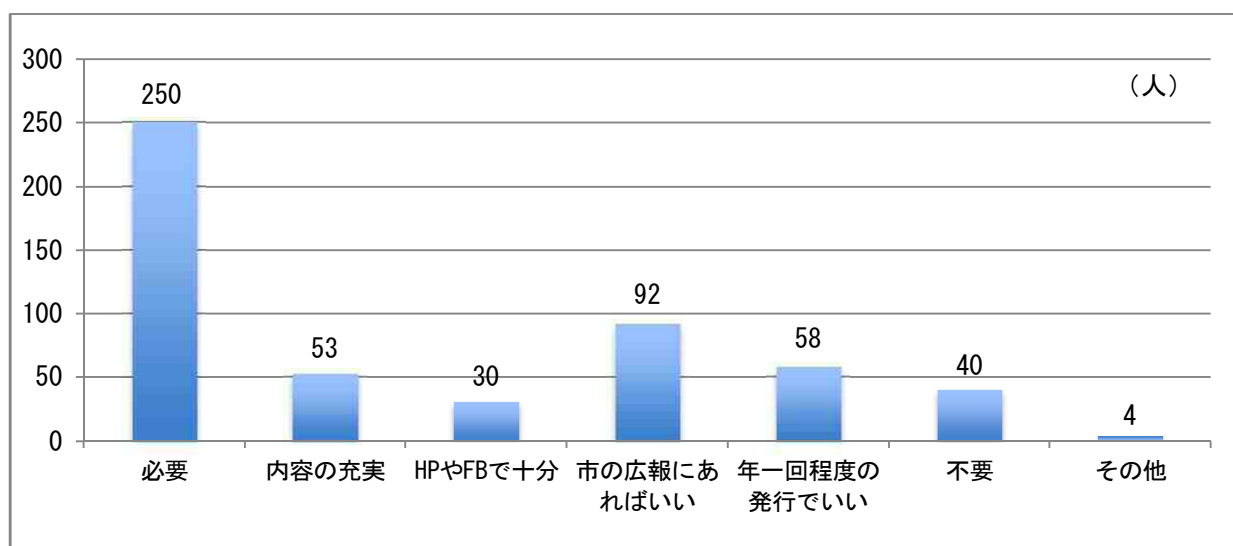
- ・ 読まれている記事では、それほど偏りはありませんでした。多くの意見としては、「文字のサイズが小さい」、「記事の内容（言葉）をわかりやすくしてほしい」などの意見がありました。

(5) 読んでいない理由は？ (複数回答可)



- ・ 読んでいない理由は、「興味がない」、「内容がわからない」が多数を占めています。その他の理由としては、「知らなかった」などがありました。

(6) 議会だよりの必要性は？



- ・ 必要性については、約半数近くが必要と回答しており、主に40代以上の年齢層が必要と回答しています。意見としては、「市議会に直接行くことが出来ないで、どんなことが話し合われているのかが良くわかる」などの意見がありました。
また、内容の充実では、「言葉をわかりやすく」などの意見がありました。
- ・ 年1回程度の発行でいいとの回答では、「年4回も発行しないで、年1回の特集でいいのでは？会派のページという企画はいいと思う」などの意見がありました。
- ・ その他の回答では、「経費が掛かるので全戸配布ではなく、コミセンなどの公共施設に置いてあるといい。もっと手に取りたい、読みたいと思う工夫が必要」などの意見がありました。